

医療法人誠心会 井上病院

臨床指標報告

(2021-2023年度)

病院全体の指標

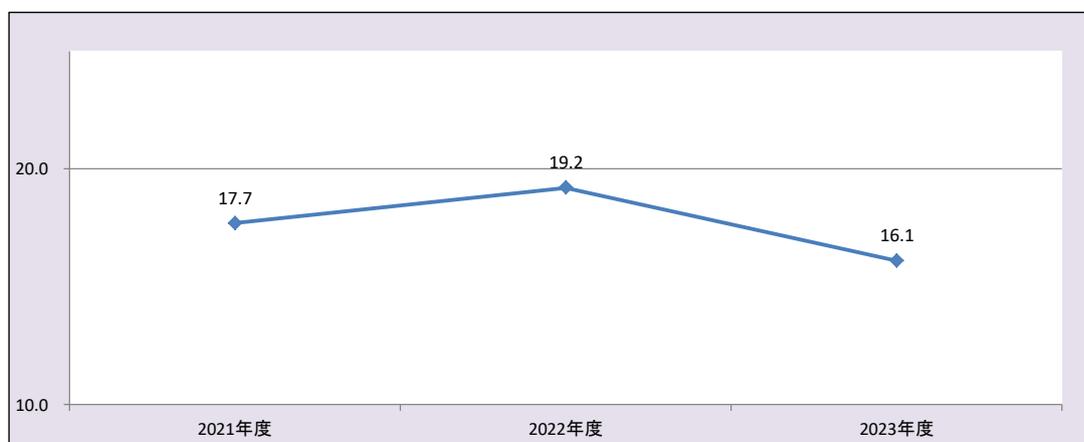
病床稼働率			
	2021年度	2022年度	2023年度
病院全体(%)	93.8	85.0	97.3
一般病床(%)	95.1	83.1	99.7
地域包括ケア病床(%)	93.6	84.8	88.7
緩和ケア病棟(%)	90.6	89.4	96.3



病床が効率的に稼働しているかを示す指標です。100%に近いほど空き病床がない状態で利用できていることとなります。

当院は一般病床は98%、地域包括ケア病床と緩和ケア病棟は100%を目標にしています。

平均在院日数			
	2021年度	2022年度	2023年度
平均在院日数(日)	17.7	19.2	16.1

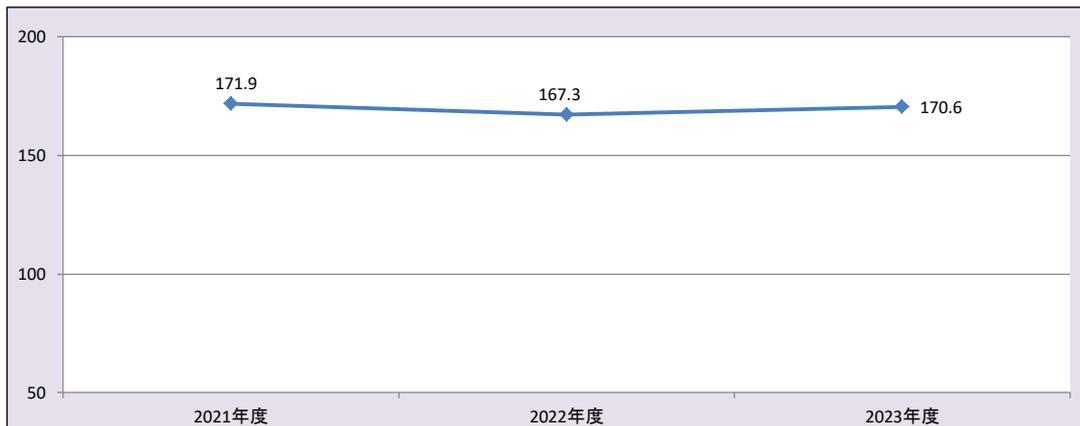


入院から退院までの期間を示す日数です。

短いほど質の高い医療を提供し、患者さまの早期社会復帰に貢献していることとなります。

$$\text{計算式: 在院患者延べ数} / (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数}) \times 1/2$$

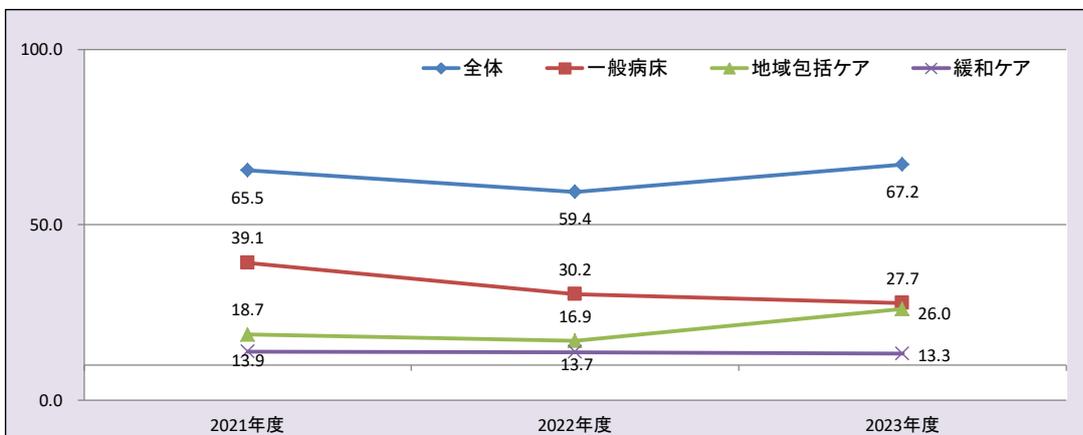
平均外来患者数			
	2021年度	2022年度	2023年度
平均外来患者数(人)	171.9	167.3	170.6



当院で外来診療を受けた患者さまの平均人数です。より高い数値を目標としています。

計算式: 外来患者数 / 診療実日数

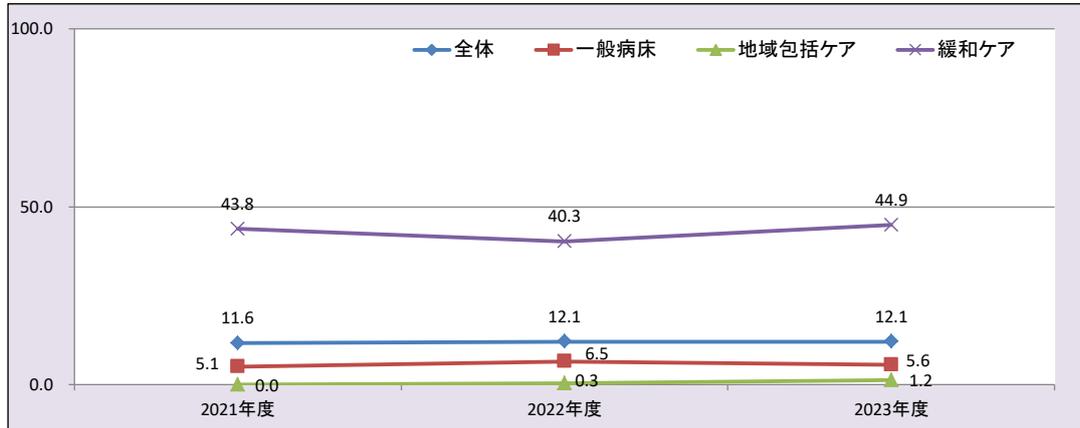
平均在院患者数			
	2021年度	2022年度	2023年度
病院全体(人)	65.5	59.4	67.2
一般病床(人)	39.1	30.2	27.7
地域包括ケア病床(人)	18.7	16.9	26.0
緩和ケア病棟(人)	13.9	13.7	13.3



毎日24時の時点で入院していた患者さまの平均人数です。より高い数値を目標としています。

計算式: 在院患者延べ数 / 稼働日数

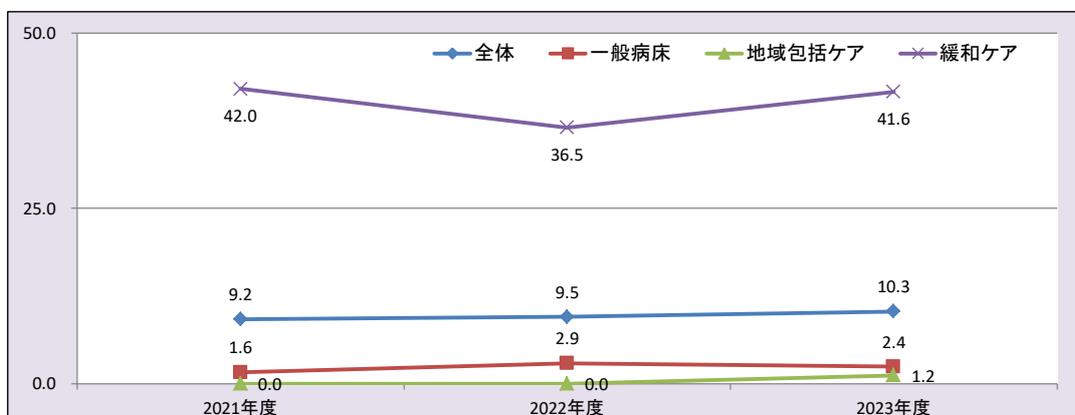
死亡退院率(粗死亡率)			
	2021年度	2022年度	2023年度
病院全体(%)	11.6	12.1	12.1
一般病床(%)	5.1	6.5	5.6
地域包括ケア病床(%)	0.0	0.3	1.2
緩和ケア病棟(%)	43.8	40.3	44.9



死亡退院した患者さまの割合です。一般的には4%以下が望ましいとされていますが、当院のように緩和ケア病棟を有しているなど病院の特性にもよるため単純に数値のみで医療の質を評価できるものではありません。数値を追っていくことで、医療の質を図ることに役立ちます。

計算式：(死亡退院患者数／退院患者数)

死亡退院率(精死亡率)			
	2021年度	2022年度	2023年度
病院全体(%)	9.2	9.5	10.3
一般病床(%)	1.6	2.9	2.4
地域包括ケア病床(%)	0.0	0.0	1.2
緩和ケア病棟(%)	42.0	36.5	41.6

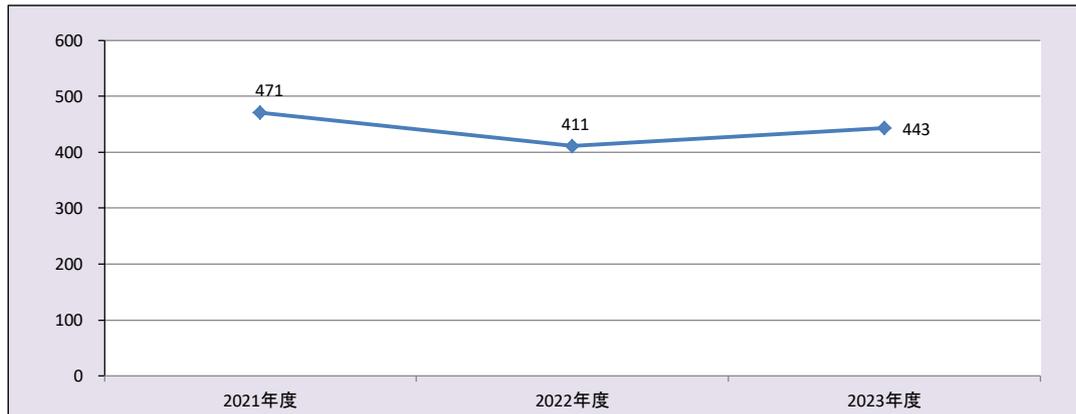


粗死亡率から入院後48時間以内に死亡した患者数を引いた割合です。48時間までは入院治療の影響より、そもそもその病気の影響が大きいため除外されます。精死亡率にすることで入院治療の影響をより強く反映することができます。

一般的には2%以下が望ましいとされていますが、粗死亡率と同様に病院の特性にもよるため単純に数値のみで医療の質を評価できるものではありません。

数値を追っていくことで、医療の質を図ることに役立ちます。

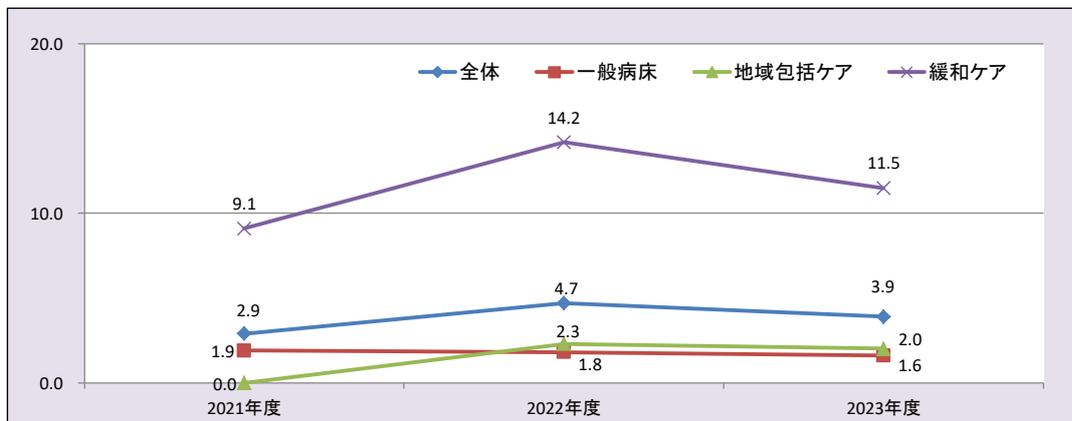
救急車受け入れ患者数			
	2021年度	2022年度	2023年度
救急車受け入れ(人)	471	411	443



救急車で受け入れた患者数です。糸島市の2次救急医療を担う病院として、これからも救急医療への貢献に努めていきます。

計算式: 救急車で受け入れた患者数

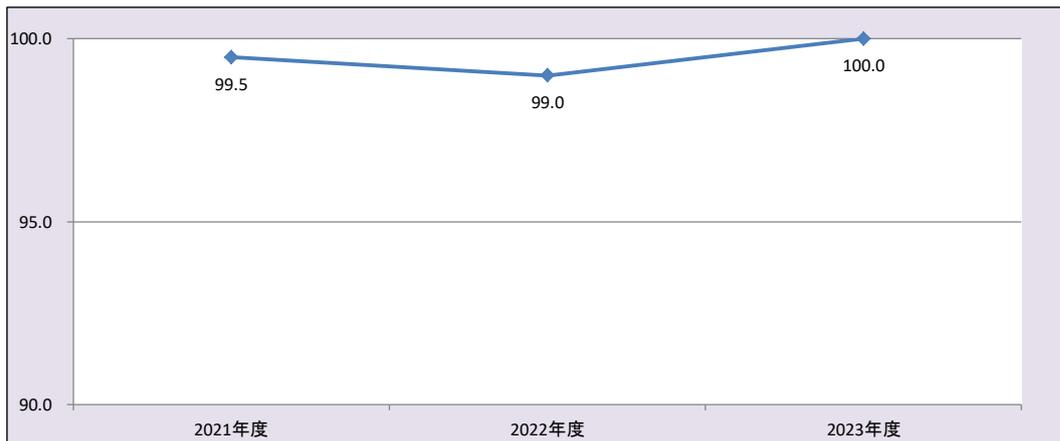
退院後6週間以内 再入院率			
	2021年度	2022年度	2023年度
病院全体(%)	2.9	4.7	3.9
急性期病棟(%)	1.9	1.8	1.6
地域包括ケア病床(%)	0.0	2.3	2.0
緩和ケア病棟(%)	9.1	14.2	11.5



患者さまが退院してから6週間以内に予定外に再入院した割合です。予定外の再入院とは、前回と同じ疾患で緊急に再入院することを指します。短期間に同じ疾病で入院を繰り返すということは、前回退院時に治療や回復が不十分であった可能性が示唆されるため、より低い数値が望ましいとされています。

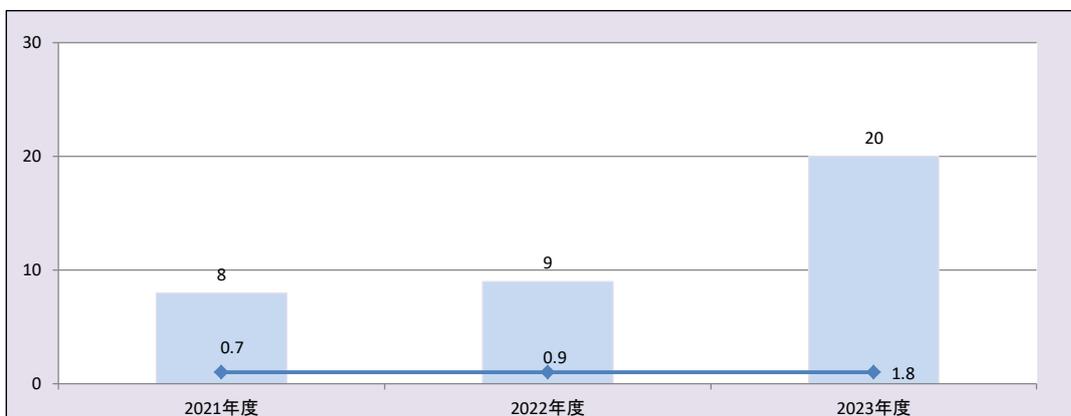
計算式: (退院後6週間以内に予定外の再入院(前回と同一疾病で再入院)した退院患者数 / 全退院患者数)

2週間以内医師サマリー作成率			
	2021年度	2022年度	2023年度
サマリー作成率(%)	99.5	99.0	100.0



サマリーとは退院時要約とも呼ばれ、患者様の入院から退院までの経過を簡潔にまとめたものです。患者様が退院された日の翌日から数えて2週間以内に100%の作成率を目指しています。

転倒転落発生件数			
	2021年度	2022年度	2023年度
転倒転落発生件数 (レベル3以上)	8	9	20
発生率(%)	0.7	0.9	1.8



入院中のレベル3以上の転倒・転落の発生件数です。レベル3とは処置や治療が必要になった転倒・転落事故を指します。

当院では、環境整備や入院時のアセスメント評価、医療者への医療安全研修などを行い、転倒転落の防止に努めています。

新規褥瘡発生率			
	2021年度	2022年度	2023年度
新規褥瘡発生率(%)	2.3	3.2	3.5



褥瘡とは長期間の圧迫、栄養不良などにより皮膚が循環障害を起こし、いわゆる「床ずれ」になってしまったものをいいます。

褥瘡の発生は患者さまの生活の質(QOL)を低下させてしまう要因となります。

当院では入院時の褥瘡のアセスメント、診療計画の立案などを行い、褥瘡の発生予防、早期発見・治療に努めています。

当院の手術実績です。ヘルニア・骨折などの外科・整形外科領域に加え、胃・大腸ポリープを中心とした内視鏡手術にも対応しています。

当院では、患者さまの安全を守りながら、より多くの手術に対応していけるよう、設備の充実と技術の向上に努めています。

手術件数			
	2021年度	2022年度	2023年度
全件数	965	761	774
一般手術	762	599	621
内視鏡手術	203	162	153



全身麻酔手術件数			
	2021年度	2022年度	2023年度
全件数	164	119	143
全身麻酔	138	89	110
全身麻酔+硬膜外麻酔	26	30	33

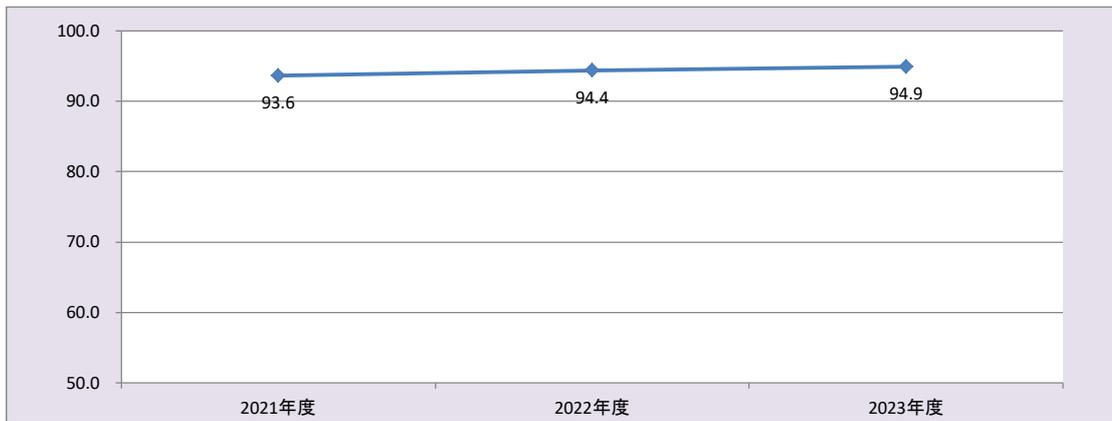


患者満足度の指標

当院では退院される患者さまへ入院生活についてのアンケートを行っています。アンケートの結果は病院内で検討し、入院生活の環境の改善に生かしています。

これからも患者さまの声に真摯に耳を傾け、少しでも安心・満足できる入院生活を送っていただけるよう、尽力していきます。

入院生活への満足度			
	2021年度	2022年度	2023年度
入院生活満足度(%)	93.6	94.4	94.9



計算式:

(退院時アンケート「入院前の予想や期待に比べての満足度」の設問において「満足」または「ふつう」と回答された数/アンケート集計数)

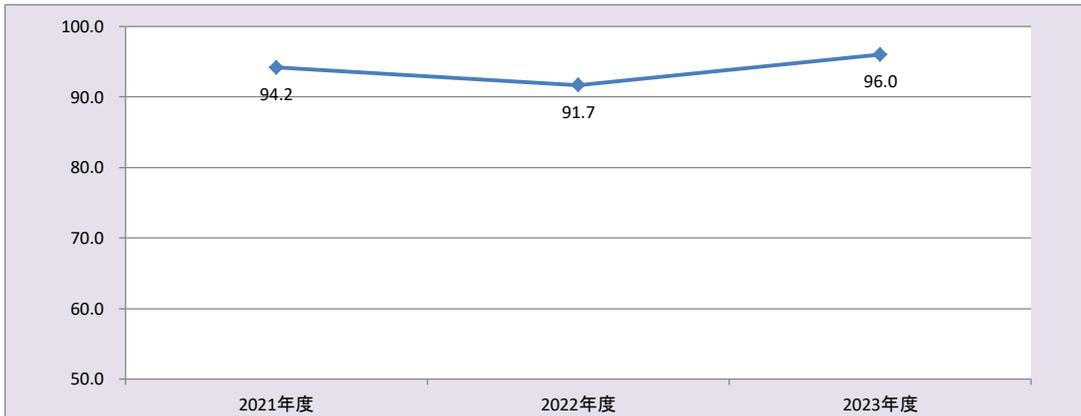
医師の説明のわかりやすさ			
	2021年度	2022年度	2023年度
医師の説明のわかりやすさ(%)	96.4	94.6	96.5



計算式:

(退院時アンケート「医師の説明はわかりやすかったですか」の設問に「よくわかった」または「少しわかった」と回答された数/アンケート集計数)

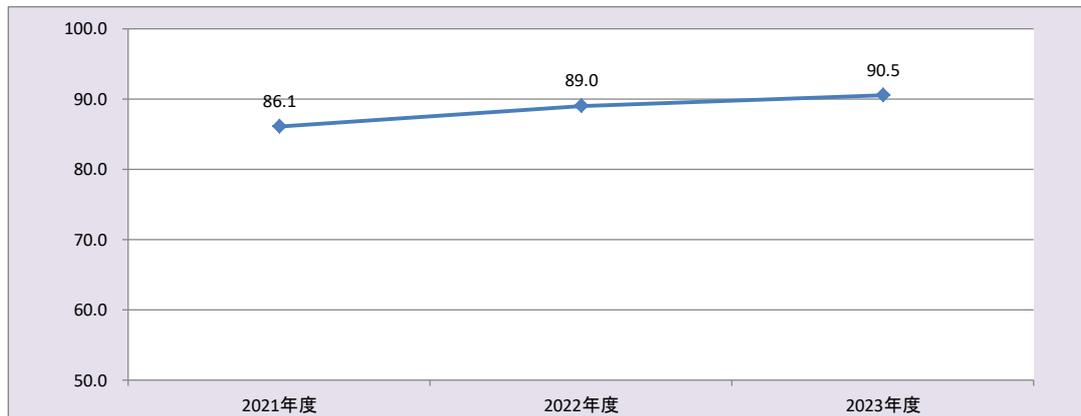
看護・介護への満足度			
	2021年度	2022年度	2023年度
看護・介護満足度(%)	94.2	91.7	96.0



計算式:

(退院時アンケート「日常生活の看護・介護に満足できましたか」の設問に「満足」または「やや満足」と回答された数/アンケート集計数)

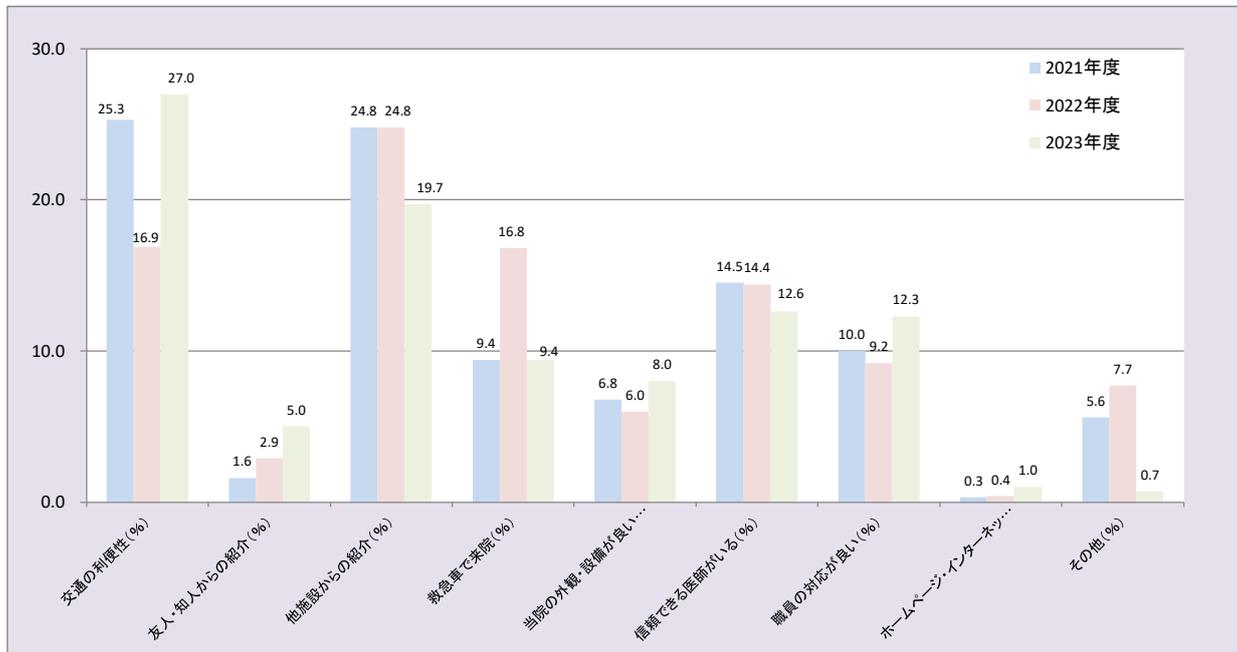
食事への満足度			
	2021年度	2022年度	2023年度
食事満足度(%)	86.1	89.0	90.5



計算式:

(退院時アンケート「食事に満足できましたか」の設問に「満足」または「やや満足」と回答された数/アンケート集計数)

当院を選択した理由			
	2021年度	2022年度	2023年度
交通の利便性(%)	25.3	16.9	27.0
友人・知人からの紹介(%)	1.6	2.9	5.0
他施設からの紹介(%)	24.8	24.8	19.7
救急車で来院(%)	9.4	16.8	9.4
当院の外観・設備が良い(%)	6.8	6.0	8.0
信頼できる医師がいる(%)	14.5	14.4	12.6
職員の対応が良い(%)	10.0	9.2	12.3
ホームページ・インターネットを見て(%)	0.3	0.4	1.0
その他(%)	5.6	7.7	0.7



※全て無回答は除外して集計

地域連携の指標

地域の医療機関が連携して診療をおこなうことを「地域連携」といいます。地域連携は、患者さまに途切れのない一貫した診療を受けていただくための大切な機能です。

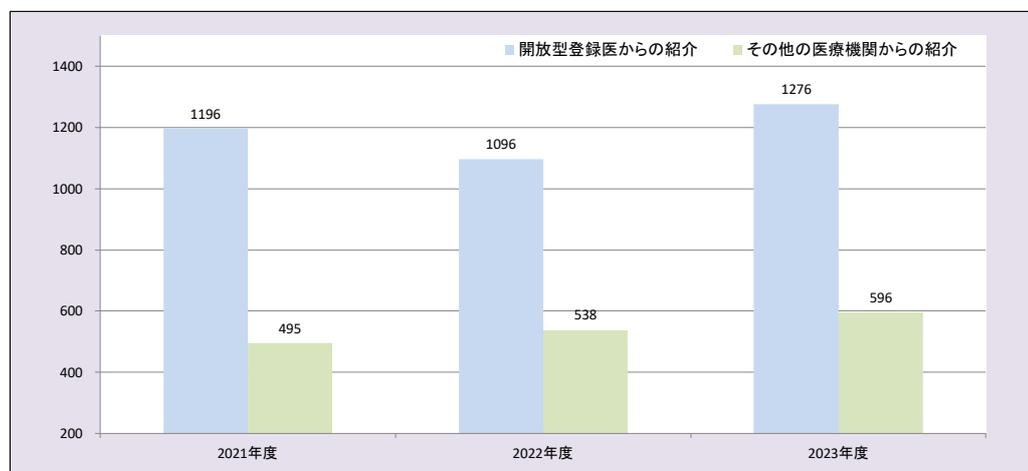
当院は地域連携の一環として、登録していただいた地域の開業医の先生方と共同で診療を行うことができる「開放型病床」を設置しています。患者さまの健康状態を把握されている開業医の先生方と協力することで、入院中だけでなく退院したあとも、安心して診療を受けていただくことができます。

紹介患者数・紹介率

他医療機関から紹介されて当院を受診された患者さまの人数と割合です。数値が高いほど、地域の医療機関との連携が図れていることになります。

紹介率計算式：(紹介状持参患者数+救急搬送数患者数/初診患者数)×100

紹介患者数			
	2021年度	2022年度	2023年度
総紹介患者数(人)	1691	1634	1872
開放型登録医からの紹介(人)	1196	1096	1276
その他の医療機関からの紹介(人)	495	538	596



紹介率			
	2021年度	2022年度	2023年度
紹介率(%)	22.6	22.4	21.8

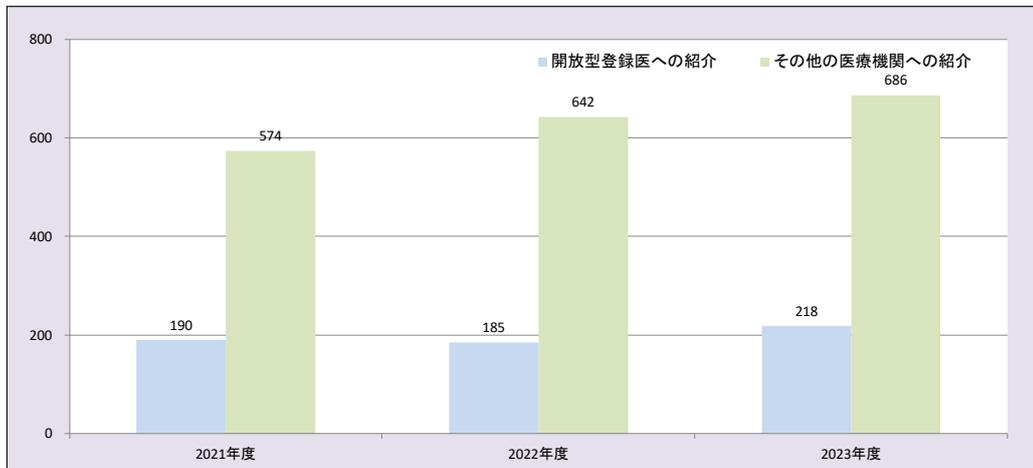


逆紹介患者数・逆紹介率

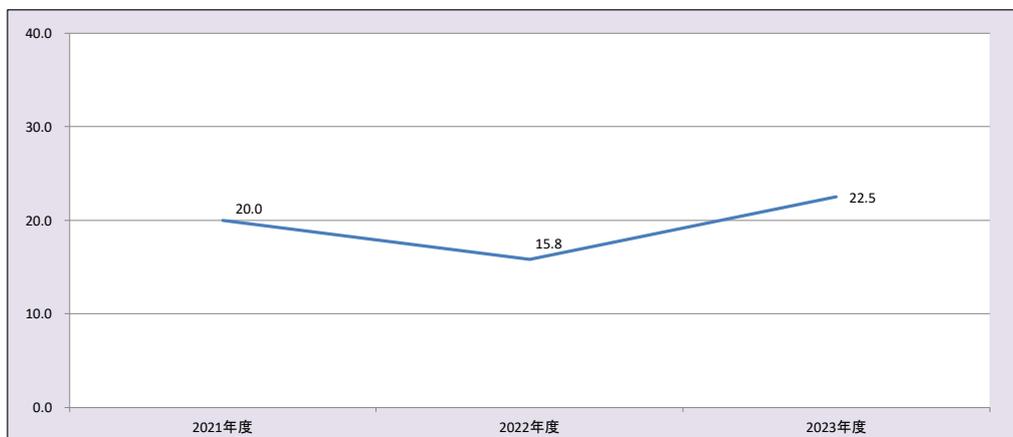
当院から他医療機関さまへ紹介を行った患者さまの人数と割合です。数値が高いほど、地域の医療機関との連携が図れていることになります。

逆紹介率計算式： $(\text{逆紹介患者数} / \text{初診患者数}) \times 100$

逆紹介患者数			
	2021年度	2022年度	2023年度
総逆紹介患者数	764	827	904
開放型登録医への紹介(人)	190	185	218
その他の医療機関への紹介(人)	574	642	686



逆紹介率			
	2021年度	2022年度	2023年度
逆紹介率(%)	20.0	15.8	22.5



共同利用件数

共同利用とは、当院の施設や医療機器を地域の医療機関さまへ開放し、診療のために活用していただくシステムです。
共同利用を活用することで、地域の医療水準の向上と医療資源の効率化が期待できます。

共同利用件数(CT共同利用)

	2021年度	2022年度	2023年度
CT共同利用件数(件)	236	237	189



共同利用件数(MRI共同利用)

	2021年度	2022年度	2023年度
MRI共同利用件数(件)	238	256	429

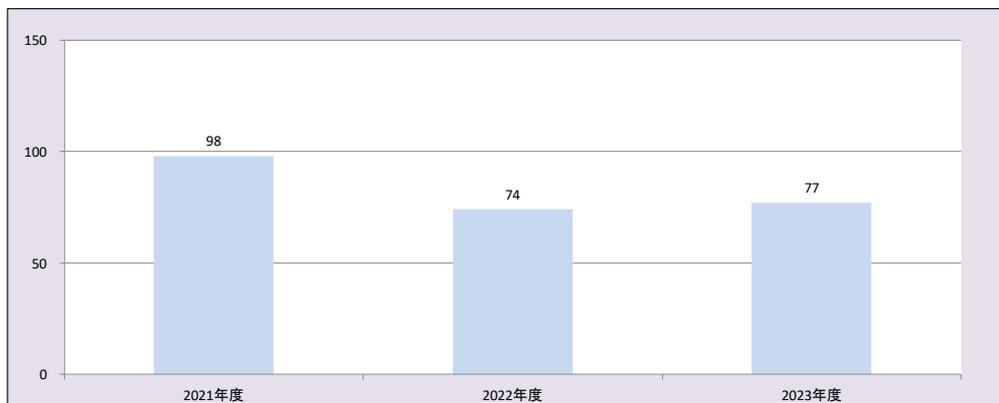


2020年度よりMRI装置を導入しました。MRIは、磁力と電波を利用した画像検査で、放射線の被ばくを心配せずに検査を受けて頂くことができます。

CTとは得意な部位が異なりますので、2つを上手に使い分けることで、より質の高い診断を導くことが可能になりました。

共同利用件数(手術室使用)

	2021年度	2022年度	2023年度
手術室共同利用件数(件)	98	74	77



疾病統計

		全体 在院日数						平均年齢
		件数	延べ	最小	中央値	最大	平均	
	総数	1135	25959	1	17	162	22.9	76
I	感染症及び寄生虫症	22	416	4	12	68	18.9	77
II	新生物<腫瘍>	216	4862	1	18	130	22.5	77
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3	67	15	19	33	22.3	77
IV	内分泌、栄養及び代謝疾患	68	1983	1	23	162	29.2	80
V	精神及び行動の障害	7	82	2	8	29	11.7	72
VI	神経系の疾患	38	120	2	2	24	3.2	65
VIII	耳及び乳様突起の疾患	13	80	2	5	15	6.2	72
IX	循環器系の疾患	99	2742	1	22	125	27.7	85
X	呼吸器系の疾患	100	2473	2	20	108	24.7	78
X I	消化器系の疾患	132	1495	2	6	95	11.3	72
X II	皮膚及び皮下組織の疾患	19	490	2	19	89	25.8	77
X III	筋骨格系及び結合組織の疾患	93	2343	2	20	109	25.2	75
X IV	腎尿路生殖器系の疾患	32	746	2	17	64	23.3	78
X VIII	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4	93	15	25	28	23.3	89
X IX	損傷、中毒及びその他の外因の影響	264	7410	1	25	134	28.1	73
X X II	特殊目的用コード	25	557	3	15	161	22.3	77

